



▲杉原監督（写真上段中央）と子どもたち（6月25日（日）第5回わんぱく相撲函館場所福島大会）

福島町相撲
スポーツ少年団

杉原

監督

福島町へ相撲で恩返しを

☆少年団を指導することに
なったきっかけを教えてください。

私は中学校卒業まで福島町に住んでいて、自分自身も相撲少年団の一員として活動していました。中学校卒業後は、札幌市の高校へ進学し、その後はスポーツ関係の専門学校へ進学しました。就職してからも、自分の競技を続けることに子どもたちの指導をすることで相撲に携わりたいと考えていました。その時、福島町で少年団の指導者不足だという話を聞き、地元への恩返しの気持ちを持って、少年団の指導者を引き受けました。



☆現在の少年団の活動内容
などを教えてください。

現在は、幼児3名、小学生6名（男子3名・女子3名）、中学生2名の計11名で、毎週火曜日・木曜日の午後6時半頃から、横綱記念館や鏡山公園相撲場等で練習しています。
また、町内外で行われるさまざまな大会にも出場しています。

